



RI会長 ステファニー・アーチツク

2024-2025年

Rotary District 2640 Japan



創立50周年
ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 田岡 郁敏 幹事 楠部 均 SAA 前田 誠吏

第 2186 回例会

2024年7月8日(月)



海南商工会議所4F 12:30~

100%出席報告

決算報告・監査報告、予算審議



1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 40名 出席者数 25名

出席義務規定適用免除会員 2名

出席率 65.79% 前回修正出席率 81.58%

4. 会長スピーチ

会長 田岡 郁敏 君

こんにちは。本日は昨年度の決算報告と今年度の予算案について審議していただきます。

今年度は前回も申し上げた通りわが海南東ロータリークラブの創立50周年を迎えます。

そのため皆様にも予算に関しましてご理解とご協力をお願いすることが多々あると思います。慎重審議のうえ是非ともご承認のほどよろしくお願いたします。

さる7月3日、20年ぶりに新紙幣が発行されました。1万円札が渋沢栄一、5千円札が津田梅子、千円札が北里柴三郎で様々な偽造防止のテクニックが採られているみたいですがキャッシュレスが進む中、最後の新紙幣発行になるのではとも言われています。

来週14日から17日まで、寺下さん、前田克仁さん、宇恵さん、榊原さん、上田さんの5名の方々がシンガポールの世界大会で出会ったフィリピンマニラ近郊のサンミゲルロータリークラブを訪問し、またその後20年来の姉妹クラブであるセブ島のマンガウエ イーストロータリークラブの40周年記念行事に参加されます。また昨年行われた小学校の手洗い場設置事業の見学も予定されていると聞きました。会長の私が欠席となり大変申し訳ございませんが、今後のフ



ィルピンとのお付き合いを占う重要な機会であると思います。

訪問される皆さんどうぞ体に気を付けて交流よろしくお願いたします。いい報告を待っております。また7月29日に第2分区地区ガバナー補佐神出勝次様の訪問とクラブ協議会が開催されます。8月19日には2640地区ガバナー野村壮吾様の訪問もあります。皆様ご予約を開けていただけたらと思います。

5. 幹事報告

幹事 楠部 均 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山東 RC 7月25日(木) → 26日(金)

18:30~ ダイワロイネットホテル

○休会のお知らせ

有田 RC 7月18日(木)

○クラブ住所変更のお知らせ

河内長野高野街道 RC

〒586-0015 河内長野市本町17-18 (榊石駒内)

○7月ロータリーレート

1\$ = 161円

6. 100%出席報告 (敬称略)

33年 谷脇 良樹

24年 山畑 弥生

23年 寺下 卓

上野山雅也

20年 中西 秀文

19年 岸 友子

17年 魚谷 幸司

14年 中村 俊之

千賀 知起

13年 大江 久夫

12年 田岡 郁敏

11年 重光 孝義

7年 前田 克仁

6年 宇恵 久視

5年 田中 淳

4年 角谷 太基

楠部 均

3年 田中 祥秀

2年 楠山友加江

前田 誠吏

榊原由希子

1年 才力 昭浩

7月は「母子の健康月間」です

四つのテスト 新紙幣はこれにてから

①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

Rotary



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

7. 決算報告・監査報告、予算審議

○決算報告・監査報告 直前幹事 角谷 太基 君

○予算審議 幹事 楠部 均 君

8. 閉会点鐘

次回例会

第 2187 回 2024 年 7 月 22(月)

海南商工会議所 4F 12:30～

ゲスト卓話

アルテリーヴォ和歌山 大北 啓介 営業部長

海南特産家庭用品 協同組合 川村事務局長



ニコニコ・BOX

田中 祥秀 君 先週、体調不調で休みました。もう大丈夫です。

角谷 太基 君 水間観音へ厄除けに行ってきました。



国際ロータリーのステファニー・アーチック会長は、2024-25 年度会長テーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary)を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません」「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです」

マクマーリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)の会員であるアーチック会長エレクトは、ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。「少年の一人が私の袖をつかんで、『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になればと知ったことで、私の人生も変わったのです」

平和を優先する

ロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促しました。2025 年には「分断された世界を癒す」をテーマに会長主催平和会議を開催する予定となっています。ロータリーには、平和センターのネットワークを通じて平和を促進してきた長い歴史があります。世界各地の名門大学に拠点を置く平和センターは、現在 140 カ国以上で活躍する約 1,800 人の平和フェローを育ててきました。トルコのイスタンブールにあるバーチェシヒル大学に設置される最新の平和センターでは、2025 年に第 1 期フェローが学業開始。

「ロータリー平和フェローシップは、紛争を終わらせ、予防するきっかけとなる平和・開発の専門家を世界各地で育成するために、20 年以上前に始めました」とアーチック氏。「この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります」

さらに、ポリオ根絶へのコミットメントについても繰り返し触れ、ポリオプラス・ソサエティへの参加や、各地区でのソサエティの創設など、ポリオ根絶のために全力を尽くすよう次期ガバナーに求めました。

「地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります」

継続と変化のバランス

また、継続と変化のバランスを取ることの必要性も強調し、どちらもロータリー行動計画の原動力であると述べました。「この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくもの」「私たちは、バランスを取るという難題に直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません」クラブでの体験を会員にとって魅力的なものとするために必要な対策を取るよう、ガバナーに求めました。

「これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去 50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが、クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません」

好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)の原則を取り入れることであると述べました。「行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえば、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても」「DEI を受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げば、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます」